

令和6年度

上山市青少年育成市民会議 所属団体活動紹介



令和6年度青少年育成市民会議表彰式より

主催 上山市青少年育成市民会議

上山市青少年育成市民会議

【活動目的】

豊かな魅力ある上山市を築き、次代の担い手となる青少年を強く、正しく、たくましく、心豊かに育成するため、青少年育成市民会議の運動の輪を広げる。

【活動】

- 1 市民意識の高揚と地域における育成活動
 - (1) 上山青少年育成市民会議表彰式の開催
 - (2) 山形県民運動の実施
 - ア “いじめ・非行をなくそう” 山形県民運動の推進
 - イ 「大人が変われば子どもも変わる」 県民運動
- 2 青少年の社会参加と健全な団体活動の育成
 - (1) 奉仕活動の促進、ボランティア団体の育成
 - (2) 少年少女によるスポーツ大会への支援
- 3 健全な地域環境づくりと非行防止活動
 - (1) 山形県少年の主張大会上山地区大会への後援
- 4 交通事故防止のための諸活動
- 5 青少年を取り巻く環境浄化活動
 - (1) 青少年を有害環境から守るための定期巡回
 - (2) 特別街頭指導活動（長期休み・有害図書等一斉巡回調査）
 - (3) 村山地区広域合同街頭巡回指導
- 6 家庭教育支援事業の実施
 - (1) 学社連携・融合活動の推進
 - (2) 家庭教育活動の推進
- 7 会議・大会等への参加
 - (1) 村山地区青少年育成連絡協議会総会
 - (2) 山形県青少年育成県民会議総会
 - (3) 山形県青少年健全育成県民大会
- 8 国民・県民運動の普及啓発
 - (1) 薬物乱用防止広報強化期間 6月～7月
 - (2) 青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月
 - (3) “明るいやまがた” 夏の安全県民運動 7月～8月
 - (4) 家庭の日 山形県：毎月第3日曜日、家族の日 国：11月の第3日曜日
 - (5) 秋のこどもまんなか月間 11月

令和6年度 上山市青少年育成市民会議表彰式

◇日時：令和6年11月9日 午前10時00分より

◇場所：三友エンジニア体育文化センター エコーホール

(かみのやま教育の日2024と合同開催)

【上山市青少年育成市民会議表彰者】

青少年育成功労者

◇ 長谷川 京子 氏

◎功 績

上山小学校区放課後子ども教室「かみのやま寺子屋」の開設に向け、事業開始前から地域代表の一人として準備に協力いただき、平成27年の開始当初から、今日に至るまでサポーターとして子どもたち成長を温かく見守られています。最長在籍のサポーター及び地域住民としての視点を活かした支援が、今日の放課後の子どもたちの安心安全な居場所づくりに大きく寄与されています。

そのほか、民生主任児童委員や上山市更生保護女性会会員として地域の青少年に関する活動にも取り組まれ、多方面にわたり青少年の健全育成に貢献されています。

◇ 山 川 和 夫 氏

◎功 績

平成20年4月から上山市青少年育成推進員及び上山市青少年指導員として、市内全域の青少年健全育成・非行防止活動の推進に寄与されています。平成30年度からは同会長としてリーダーシップを発揮されるとともに、より一層ご尽力され、自らの経験を活かして情報交換を図るなど推進員の資質向上に大きな役割を果たされています。

また、地域活動にも広く関わり、長年にわたり中川地区公民館の児童生徒対象事業に積極的に参加されるなど、子どもたちとの交流を図りながら活動を継続し、青少年の健全育成に多大なる貢献をされています。

【“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動「いじめ防止」標語 上山市優秀標語】

◇ 考えた？ 画面の向こう あの子の気持ち

北中学校 1年 藤原 颯士 さん

◇ 大丈夫 あなたのまわりは 味方がたくさん 独りでなやまず 私に言って

南小学校 5年 金子 咲蘭 さん

◇ みないふり ぼくはとっても つらいんだ

上山小学校 1年 吉田 琉愛翔 さん

令和6年度 上山市青少年育成市民会議委員及び所属団体紹介

上山市青少年育成市民会議委員名簿

	役 職	団 体 名
1	会 長	上山市公民館長連絡協議会
2	副会長	上山市小・中学校長会
3	〃	上山市子ども会育成連絡協議会
4	常任委員	上山市青少年育成推進員連絡協議会
5	〃	上山市P T A 連合協議会
6	〃	上山市老人クラブ連合会
7	〃	上山市民生児童委員連合協議会
8	〃	上山市更生保護女性会
9	〃	上山地区保護司会
10	〃	山形人権擁護委員協議会上山市部会
11	〃	上山市防犯協会
12	〃	上山市地区会長会（兼本庁地区会長会・北部地区公民館運営協議会）
13	監 事	上山地区少年補導連絡会
14	〃	上山市スポーツ協会
15	委 員	上山市母子寡婦福祉会
16	〃	上山市事業所防犯連絡会
17	〃	上山市交通安全推進協議会
18	〃	山形県立上山明新館高等学校
19	〃	社団法人上山青年会議所
20	〃	上山市商工会
21	〃	上山警察署
22	〃	上山市文化団体協議会
23	〃	本庁地区会長会（兼中部地区公民館運営協議会）
24	〃	本庁地区会長会（兼南部地区公民館運営協議会）
25	〃	西郷地区会長会（兼西郷地区公民館運営協議会）
26	〃	本庄地区会長会（兼本庄地区公民館運営協議会）
27	〃	東地区会長会（兼東地区公民館運営協議会）
28	〃	宮生地区会長会（兼宮生地域づくり協議会）
29	〃	中川地区会長会（兼中川地区公民館運営協議会）
30	〃	中山地区会長会（兼中山地区公民館運営協議会）
31	〃	山元地区会長会（兼山元地区公民館運営協議会）

（原稿は令和6年10月時点）

上山市公民館長連絡協議会

市内には10の地区公民館がありますが、それぞれ地区の特徴を活かした公民館事業を実施しております。

特に事業面では、各公民館が子どもから高齢者を対象としての一般教養や健康づくり、体育レクリエーション、地域の祭りや地域の行事等、多岐に渡って実施しております。

こうした事業や交流を通して、地域全体での青少年の健全育成を進めるとともに地域の活性化や絆づくり、組織づくりなどにつながるよう引き続き活動してまいります。



【街歩きウォーキング（中部）】

上山市小・中学校長会



【令和6年度小・中学校長会議】

令和6年度、上山市小・中学校長会は小学校4校、中学校3校の計7名の組織で活動しております。本会の目的は、小・中学校間の連携を図り、信頼される学校づくりを推進し、本市教育の振興を図ることです。

本市学校教育全体構想の目指す子ども像、『「まなび」「ふるさと」「いきがい」をもった上山の子ども』の育成をめざし、会員の研修、学校教育に関する調査・研究、教育行政への対

策活動、教育関係団体との連携等を行っています。

具体的には、年6回の市小・中校長会議及び研修会の開催、中学校区における小・中連携事業、特別支援学級交流会「おひさまの会」、市PTA連合会との連携によるウィズメディアの取り組み等を行っています。

少人数であることの強みを生かしながら、市内小・中学校の充実・発展に力を注いでいきます。

上山市子ども会育成連絡協議会

上山市子ども会育成連絡協議会は、上山市内の子ども会育成会相互の密接な連携を図り、地区住民の理解と協力を高めて、子ども会育成の効果を上げることを主たる目的とする団体です。

各地区子ども育成会選出の委員及び市青少年育成推進員を役員として、子ども会育成に関する事業の実施、情報交換、諸問題解決のための協議などを行っております。

主となる子ども会事業として、今年度は7月にドッジビー体験会を初開催し、好評により9月にも第2回を行いました。体験会では、ドッジビーディスクを扱う練習や複数の子ども会合同チームによる試合を行い、地区を超えて交流を図りました。

また、子ども会活動の実施においてKYT（危険予知トレーニング）の啓発や全国子ども会安全共済会の加入推進など、子ども会活動のサポートも行っております。



【ドッジビー体験会】

上山市青少年育成推進員連絡協議会



【令和6年度 情報交換会】

青少年育成推進員連絡協議会は、今年度より市青少年指導員連絡会と統合し、市内青少年の健全育成を図ることおよび青少年の非行防止や環境浄化推進を目的に、上山市青少年育成市民会議を始めとした各団体と連携しながら活動しています。

主な活動として、市子ども会育成連絡協議会と連携して行われるスポーツ活動などを通じた青少年育成活動の推進に力を入れて取り組んでいます。

また、市内の定期的な巡回活動や、特別街頭指導活動としてお祭り等のイベント時と学校の長期休み期間中に特に強化した巡回活動を実施しています。そのほか、コンビニ・スーパー等で有害図書の陳列状況調査等を行い、調査後には、青少年の動向に詳しい方々から意見を伺いながら、青少年を取り巻く環境の変化やさらに注意していくべきことなど、これからの活動に繋げるための情報を共有しています。

今後もこのような活動を通して市内青少年の健全育成と非行防止に尽力してまいります。

上山市P T A 連合協議会



【学校との協力活動：南小P T A あいさつ運動】

上山市P T A 連合協議会は、上山市内の小中学校7校（上山小、南小、宮川小、中川小、南中、北中、宮川中）のP T A による連合組織で、上山市内の保護者と教職員が互いに協力し合い、地域の皆様と連携しながら、いろいろな活動を通し、子どもたちの健全育成をサポートしています。

令和6年度は、各小中学校において学校行事の補助や各学年で計画したP T A 活動を行っております。

写真は、南小P T A のあいさつ運動協力の様子です。

市P T A 連合協議会としても、上山市の未来を担う子どもたちを育てていくために、毎年合同研修会を開催しています。令和6年度は、例年開催している「上山市長・教育長と市P 連代表との懇談会」を、参加の範囲を市内の保護者全体に広げ、研修会を開催する予定です。

上山市老人クラブ連合会

上山市老人クラブ連合会は、令和6年10月に結成62周年を迎える歴史ある団体で、現在、所属クラブ数13・会員数425名が加入しています。

人口減少と少子高齢化が進行する中、高齢者がお互いに健康づくりや生きがい活動に取り組むと共に、地域に精通した高齢者による自主的な地域の見守り・支え合い活動にも積極的に取り組んできました。

令和2～4年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、連合会自体のスポーツ・文化活動の多くを中止せざるを得ませんでした。昨年度より本来の活動を再開し令和6年度もほぼ予定通りの内容を実行することができました。

今後は地域社会を支える公民館活動とも積極的に連携し、健康と生きがいづくり・地域支え合い活動を進めてまいりたいと考えています。



【令和6年度「高年齢者・きらきら大学・文化祭」

R6.10.11(金) 三友エンジニア体育文化センター】

上山市民生児童委員連合協議会



【民生委員・児童委員全員対象研修会】

上山市民生児童委員連合協議会は、南部地区民生児童委員協議会（南中学区）、北部地区民生児童委員協議会（北中学区、山元地区）、宮川地区民生児童委員協議会（宮川中学区）の連合体で組織されています。

構成員である民生委員・児童委員は、当該地区の地区会長の推薦を得、厚生労働大臣から委嘱を受けて活動しており、定数が92名です。そのうち、児童や子育ての支援にあたる主任児童委員が6名となっています。

人口減少と少子高齢化がすすみ、家庭をめぐる課題が複雑、多様化する中、虐待や貧困、いじめ、不登校などを抱える児童の健全育成については、委員としての直接的な支援活動に限界がありますが、今後とも事案の発見と関係機関への連絡、通報に努めてまいります。

上山市更生保護女性会

令和6年度は、総会をはじめ、いこいの里訪問や保護司との合同研修会、和光会訪問などの視察研修を実施しています。そのほか、女性団体がボランティアでしている旧曾我部家（紫苑庭）での観光客への湯茶接待、当会で3年目を迎える放課後子ども教室（かみのやま寺子屋・けやきっず）の地域連携活動があります。



【かみのやま寺子屋調理体験】

寺子屋の畑で子どもたちが育てたジャガイモを使った調理体験では、中部地区公民館を会場に、2～5年生男女17人でふかしバターやハッシュドポテトを調理しました。収穫したばかりのジャガイモを洗うのが大変な様子でしたが、美味しく食べるまでの作業を一生懸命してくれました。畑の先生5人を招待しみんなで楽しくいただきました。

これからも、子どもの健全育成や「社会を明るくする運動」の啓発運動をはじめ犯罪・非行をなくし、立ち直りを支える活動を続けたいと思います。

上山地区保護司会



【“社会を明るくする運動”街頭活動】

保護司の活動は、具体的に「保護観察」「生活環境調整」「犯罪予防活動」が大きな三つの活動です。

「犯罪予防活動」の中で、毎年7月は「社会を明るくする運動」強調月間にあたります。その運動として三つの活動を行っています。

①市内の小中学校の生徒に啓発用のクリアファイルの配布。7月1日早朝にかみのやま温泉駅前、夕方に複数の大型スーパー店頭にて啓発グッズの配布活動を行っています。また、市内の幼稚園児に社会を明

るくする運動のぬりえをお願いして、8月より市役所1階ロビーにて展示しております。その中から3点ほど優秀賞を県に提出して展示しております。②作文コンテストを行っています。小中学校の生徒に日常生活や学校生活の中で感じた事を書き、理解を深めてもらう事を目的として募集しております。③「山形県少年の主張大会上山地区大会」の後援協力として奨励賞の盾を授与し、また、出場者に参加賞を授与しております。

このような啓発活動を通して犯罪をした者の更生、犯罪の予防に務めております。

山形人権擁護委員協議会上山市部会

山形人権擁護委員協議会上山市部会は、8名の委員で構成され、人権に対する意識の啓発、幸福な市民生活をおくれるよう、主に二つの活動を行っています。

一つは相談活動です。法務局で実施される「人権なんでも相談」や市内で行われる「特設相談」など、電話や面談で困りごとや悩みごと、辛いことなどの相談に応じています。特に、児童生徒には「子供の人権SOSミニレター」と



【「けやきの森のおまつり」にて啓発活動】

いう手紙による相談、面談相談にも対応しており、秘密は厳重に守られます。緊急かつ重大な事案には学校や関係機関と連携するなど、適切な解決が図られるよう努めています。

もう一つは、啓発活動です。小中学校における「人権教室」の実施や、「人権の花運動」の取り組み、また、小学校5・6年生による「人権書道」とその書道展の実施、中学生の「人権作文」の取り組みなどを通し、命の大切さ、お互いの権利や自由を護る大切さ・人を思いやる大切さなどの人権意識を育む活動を行っています。

上山市防犯協会



【少年の主張大会】

上山市防犯協会は、犯罪のない健康で明るく住みよい地域社会の実現を目的に、市民生活の安全・安心と福祉の向上を図り、関係団体と連携して、各季の防犯運動を推進し、防犯意識の浸透を図っております。

特に「少年の主張大会」や「防犯標語・ポスターコンクール」の開催を通し、少年の非行防止や健全育成を推進していますが、今年度は8月29日に「少年の主張大会」を開催、中学生6名の方から発表していただきました。「防犯標語・ポスターコンクール」授賞式は10月11日、全国地域安全運動上山市出発式において行われ、15名の小・中・高校生の方が受賞され、うち1名の方は県コンクールでも入賞されました。

7月19日に開催した「安全安心なまちづくり上山市民大会」では、青色防犯パトロール隊によるパレード、ショッピングセンターでの啓発活動などに取り組みました。

本庁地区会長会（上山市北部地区公民館運営協議会）

北部地区では、地域の担い手となる子どもたちを対象とした事業に力を入れています。

今年で2回目の開催となる青少年育成事業「地区対抗モルック大会」は、51名の親子が参加し優勝を目指し戦いました。事前に2度の練習会を催し延べ123名の親子にご参加を頂きました。同じ地区の仲間と地区優勝を目指し親子で一緒に活動できる場を提供できたことは、体力向上や集うことの楽しさを分かち合うこと以上に、仲間との絆を深め、親睦を図る意味において、とても有意義で価値のある事業でした。

子どもたちは地域の「宝」です。地域に活力を与えてくれます。子どもたちの元気な声と笑顔を絶やさぬよう、大切に守り育てていきたいと思っております。これからも地域全体で青少年の健全な育成に取り組んでまいります。



【令和6年度 青少年育成事業
地区対抗モルック大会(親子大会)】

上山地区少年補導連絡会



【少年の非行防止広報活動】

上山地区少年補導連絡会は、山形県警察本部長から少年補導員の委嘱を受けた18名が活動しており、山形県全体では約500名が委嘱を受けています。

上山市における少年の非行及び犯罪被害防止を図るため、夏休みや冬休みにあわせて街頭補導活動を実施するほか、駅や各学校において、自転車盗難やインターネットトラブルなどの犯罪被害を防止するための広報活動等を行っています。

活動を行うときには、問題行動がなくても、遊んでいる子どもたちに声を掛け、地域には、子どもたちを守る活動をしている大人がいるのだということを伝えています。また、中学生・高校生との対話会の開催や、子どもたちの体験活動の支援等を行うことで、子どもたちの健やかな心と体を育む活動を推進しています。

上山市スポーツ協会

上山市スポーツ協会は、「市民一人ひとりスポーツに親しみ、健康で明るい活力あるまちに」を基本目標に、22加盟団体と5つの体育関係団体と共に、基本目標達成のための一つとして多くの市民の方が参加できる市総合体育大会や研修会の開催、競技力強化事業を通しての各種大会の支援や競技力の向上などを図っています。

また、全国・世界大会出場者に対する激励金の交付や顕彰事業として優秀な成績を収めた選手やスポーツの振興とその発展向上に寄与された方の表彰、さらに、広報紙「飛躍」の年2回発行を通して、スポーツの振興と理解に努めています。

これまでの加盟団体の指導力の賜物で、県や全国をはじめ世界で活躍する選手も出てきています。このことは市民の喜びでもあり、また、身近にいる優れた選手の姿は多くの子ども達の目標ともなっています。今後とも市や加盟団体、関係団体と連携し、基本目標の充実に向けて活動を深めていきます。



【市総体 ソフトボール】

上山市母子寡婦福祉会



【クリスマスケーキ作り】

12月、次年度の行事の話し合い後、昨年につきクリスマスケーキ材料を配り自宅で楽しんでもらえるような形になりました。

2月には、話し合いの場を持った後、昨年同様ボウリングではなく、お家時間を楽しめるように山交ビル地下みちのく亭さんのそば・中華のセットを会員のみなさんへお渡ししました。

上山市事業所防犯連絡会

上山市事業所防犯連絡会は、上山警察署や防犯関係団体等と協力して、防犯意識の高揚を図り、事務所や地域における犯罪を未然に防止して明るい地域社会づくりに寄与することを目的として活動を推進しています。

当会では、上山市の子どもたち、特に自転車利用の多い高校生を自転車盗難被害から守る活動を推進しており、犯罪を誘発する環境の浄化に資するため、毎年3月、当会会員が各中学校を訪問して、高校生活で役立ててもらおうと、中学校3年生全員に、自転車ワイヤー錠を贈っています。

自転車盗難被害を防止するためには、「いつでも、どこでも鍵をかける」という心がけや習慣が大切です。中学生全員にワイヤー錠を贈り、全員に呼び掛けることで、自分の身は自分で守るという、一人一人の防犯意識の高揚を図っています。

年間行事の紹介をします。

コロナ禍以前は、5月最終金曜日に市総会を開催していましたが、今年も総会資料郵送・同意書での了承をいただく事で終了しました。10月は最上方面へ。マッシュルームスタンドでそれぞれ食べたいピザを頼んでシェアして楽しむことができました。戸沢村の道の駅では散策、大石田町の千本だんごでは、長蛇の列に圧倒されながらもお土産を購入することができました。



【自転車ワイヤー錠】

上山市交通安全推進協議会



【交通安全功労者表彰】

上山市交通安全推進協議会は交通安全確保と交通事故防止を目的とし、関係団体と連携して各季の交通安全運動を推進し、交通安全思想の浸透と交通道德の高揚を図っております。

特に地域や組織の実情に即した交通安全教室や研修会に取り組んでおり、今年度は幼保園や学校を中心に4月から9月の間に延べ34回の交通安全教室等を開催し、交通安全教育の普及に努めました。また、各季において事故

多発地やショッピングセンターでの啓発活動を行い、交通安全の呼びかけを行いました。

7月19日に開催した「安全安心なまちづくり上山市民大会」では、地域において永年交通安全活動に尽力された3名の個人の表彰や、沿道で交通安全のぼり旗を掲示し、運転者へ交通安全を呼びかける「イエローフラッグ作戦」などに取り組みました。

山形県立上山明新館高等学校

本校は平成5年に県立上山高等学校と県立上山農業高等学校が統合し県立上山明新館高等学校として開校しました。今年で開校31年目となります。

本校は、地域の皆様と共に発展することを目標としています。蔵王坊平クロスカントリーやスマイルプロジェクトのボランティアをはじめ生徒たちは積極的に地域に貢献しております。部活動や委員会でも吹奏楽部のゆきわり養護学校や老人介護施設での演奏会や演劇部の保育園での演劇発表、図書委員会の絵本の読み聞かせ会などできることから始めています。

また、生徒会は様々な取り組みを行っております。中でも、上山警察署主催の「ふれあいトークかみのやま」では市内中学校生徒会、上山高等養護学校生徒会、青少年育成団体の皆さんと共に様々な問題について意見を交換し合い、今後さらなる発展につなげたいと考えております。これからも、地域との連携を深め、成長し続ける地域唯一の高校でありたいと思います。



【麗明祭一般公開】

公益社団法人上山青年会議所

上山青年会議所は、上山市及びその周辺に住所または勤務先を有する20才から40才までの青年により運営している組織です。青年の英知と勇気と情熱を結集し、修練・奉仕・友情の三信条のもと地域社会と国家の健全な発展を目指し、明るい豊かな社会の実現を目的として活動しています。

本年は、上山市の夏の風物詩として認知度を高めてきた『スマイルプロジェクト☆(きらり)かみのやま』を企画運営し、日中は青少年を対象としたイベント等を催し、夜は市内中高生とともに構成した花火を打ち上げ、地域活性化に役立たせ上山全体に笑顔の輪を創り出す事業を展開しています。また、秋には市内の子供たちを対象に毎年異なるテーマに沿った活動を開催し、青少年の健全育成に取り組んでいます。

青少年たちが生まれ育った上山に誇りを持ち、この地域の次世代を担う人材として成長してもらうために、様々な形で青少年の健全育成を推進して参ります。



【スマイルプロジェクト☆かみのやま】

上山市商工会



【令和6年度 上山市産業まつり】

上山市商工会は、上山市域を区域として商工会法に基づき設立された法人で、商工業の発展と地域振興を推進する「地域総合経済団体」です。

会員は、地区内の商工業者等で、今年の4月時点で約700事業所が加入し、毎年5月の総代会で決定した計画・予算に基づいて事業を推進しています。

事業は主に、会員を対象とした経営支援・相談活動等を行う経営改善普及事業と産業まつり等

の地域振興イベントを行う総合振興事業になります。

今年度も商店会が主催する「商業祭」も多くの人で賑わいがもたらされ、「上山市産業まつり」では、昨年度と同様に物販を中心として開催し、天候にも恵まれ多くの来場者で賑わいました。

直接、青少年健全育成の事業を行うということではありませんが、今後も関係機関・団体と協力しながら商工会事業を推進していきます。

上山警察署

上山警察署は、少年の非行防止、犯罪被害防止、交通事故防止等に取り組んでいます。関係機関団体と連携した活動として、万引き等防止のための街頭補導活動、自転車盗難被害防止のための鍵掛け広報活動、登下校の安全を守る青パト活動を実施しており、児童やPTA等を対象とした各種防犯講話も行っています。

犯罪に遭わないようにするためには、在宅時でも施錠する「常時施錠」や固定電話を留守番電話設定にする「常時留守番電話設定」を徹底するとともに、警察からの情報（不審者情報や交通安全情報等）がスマートフォンや携帯電話にメールで配信される「やまがた110ネットワーク」等を活用して、防犯意識を高めることが大切です。また、散歩や買い物をしながら子どもたちを見守る「ながら見守り」などの地域全体の防犯力を高めるための持続可能な活動も推進しております。

今後も、関係団体と連携しながら上山市の安全安心を守る活動を実施していきます。



【自転車盗難被害防止活動】

上山市文化団体協議会



【上山市総合文化祭 上山明新館高等学校邦楽部】

総合部文化コースの皆さんの生け花の展示や、上山明新館高等学校邦楽部の皆さんの箏の発表など、幅広い年代の参加を今後も継続していきたいと考えています。同日開催された「上山文化芸術功労者を称える会」では、4名の方が顕彰を受けられました。

加えて、様々な文化事業への後援・協力を行うほか、年1回広報紙「文化団体協議会だより」を発行するなど、上山市の文化の振興に努めています。

上山市文化団体協議会は、昭和38年に発足し、現在は上山市を中心に文化活動を行う23団体が加盟しています。発足以前から開催していた「上山市総合文化祭」は令和6年度に第68回を迎え、10月25日～27日の3日間開催されました。計6団体の展示・特別出演団体を含めた計8団体による舞台発表を行い、たくさんの方が来場されました。宮川中学校

本庁地区会長会（上山市中部地区公民館運営協議会）



【地域の宝さがしウォークラリー】

中部地区では、青少年育成活動として世代間交流に力を入れています。

「地域の宝さがしウォークラリー」は、中部地区地域づくり委員会のメイン事業で、今年度で12回目を迎え、毎年10月に実施しています。幼児から高齢者まで老若男女の参加者が、地域の特色（宝）の再発見を目的に、クイズに挑みながら、地域にある宝を探します。地域の多くの方々が出会い、

楽しみながら、地域の宝を再発見する機会となっています。

また、青少年育成事業の一環として、キックベースボール講習会を実施、のびのびとボールを蹴り、楽しんでもらいました。さらに、夏休み期間中に、公民館を一日開放し、英語教室、綿菓子づくり、紙ひこうきづくり、駄菓子のお買い物体験などの「キッズオープンデー」を開催しました。

本庁地区会長会（上山市南部地区公民館運営協議会）

青少年育成活動への取り組みの一つとして、少年教室「のびっ子クラブ」では、年2回～3回の体験を中心とした事業を開催しております。「夏休み科学実験教室と工場見学」、「シルクスクリーンでバッグづくり」など知的好奇心や創作意欲を高める場面づくりに努めております。

二つ目は、「上山ふるさとふれあいフェスティバル」です。南小学校3年生と地区内の高齢者等が、紙ひこうき、ぶんぶんごま、糸でんわなどの昔遊びを通して、交流と伝統を学ぶ機会を設けています。

三つ目は、南部地区相互の融和と地区民の親睦を深める目的の南部地区わきあいあいスポーツレクリエーションを開催しました。当日の運営スタッフとして南中学校生徒からの協力と、未就学児から高齢者まで幅広い世代から参加いただき、交流を深めながら青少年の健全な成長を見守っています。



【「夏休み科学実験教室と工場見学」

山形大学SCITAセンター】

西郷地区会長会（上山市西郷地区公民館運営協議会）



【令和6年度 あいさつ運動】

西郷地区会長会は、地区内の連携調整や行政へ提言・要望を行うとともに、地域の融和と福祉の向上を推進しております。また、地区公民館や各種団体と協力しながら地区民主体の地域づくりに努めております。

特に未来を担う子ども達の笑顔を決やさないよう大切に育てていきたいと思っております。子ども達が地域に愛着をもって成長するよう健全育成を心がけております。

昨年4年ぶりに開催できた「少年少女交流会」を今年度も実施し、多くの子ども達の笑顔を見る事ができました。また、令和4年度からの『あいさつ運動』も各地区のスクールバス乗降場所にて、各地区会長を中心に地区の役員協力を得て継続、地域の子どもの安心安全に繋がる活動を実施しております。

本庄地区会長会（上山市本庄地区公民館運営協議会）

本庄地区公民館では小学生総合学習として本庄地区内の史跡や地元特産物の理解を深める学びの場を開催しております。

毎年開催される宮川小学校6年生の総合学習では、地区の史跡で羽州街道の難所のひとつ金山峠を踏破します。参勤交代の当時の面影を今に伝える貴重な史跡の数々に児童の感慨深い表情がうかがえます。約2kmの峠道で江戸時代への時間旅行を体感しました。

また、上山市特産の紅干し柿はここ本庄地区の気候風土から生まれます。宮川小学校4年生を対象に、地区の生産者から干し柿の製造工程を指導していただきました。実際に干し柿づくりを体験し、先人の知恵や美味しさの秘訣と熟練した加工技術を楽しみながら学んでおります。



【金山峠越え】

東地区会長会（上山市東地区公民館運営協議会）



【水仙の植栽】

東地区では、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりの取り組みとして、地域との絆を深める事業を実施しています。

小学生は高齢者と一緒に「そば打ち交流会」や「団子差し交流会」を実施しており、令和4年度からそばの刈り取りや脱穀の作業にも取り組んでいます。

また、中学生は地区の美化活動として、県道沿いに水仙の植栽事業を地域の方々と一緒に取り組んでいます。

このように地区の子どもたちが地域の事業に参加することで、普段接することのない地域住民との接点を生み出すことができ、地域への愛着や関心を深めるきっかけづくりになることを望んでいます。そして、

地域の「つながり」「支え合い」の大切さを実感できる機会として今後も継続して行きたいと考えています。

宮生地区会長会（宮生地域づくり協議会）

当地区では、宮生地区子ども会育成連絡協議会などの団体・組織が青少年健全育成を目的として、積極的・精力的な活動を行い様々な事業を実施しています。当会では、そのような団体に対して協力・支援と助成金等の交付をしています。

昨年度まで、コロナ禍により事業の縮小や中止が相次ぎましたが、今年度からは、ほぼ規制なく事業が実施できるようになりました。その中で、子ども達が伸び伸びと元気に活動する姿を見ると、子どもは「地域の宝」であるとあらためて感じさせられました。少子化の波は更に進んでいる現状ではありますが、今後も地域の団体・組織と手を取り合い「地域の宝」の健やかな成長を願い事業を継続してまいります。



【「子ども育成事業」（飯豊町）～源流の森～
—冒険教室—】

中川地区会長会（上山市中川地区公民館運営協議会）



【花火大会】

中川地区会長会は、14地区の地区会長の集合体で、中川地区公民館運営協議会と同じ構成メンバーです。

会長会では、クアの道高野の整備や、公民館の大掃除などのボランティア活動を行っているほか、「子どもは地域の宝」との考えから、公民館と連携しての活動として、中川小学校の故郷学習を通して、地域の文化や伝統を継承しながら、青少年の健全育成に取り組んでいます。

内容としては、1年生と2年生は団子木飾り作り及び昔遊び体験、3年生はクアオルト体験と茸の植菌体験で、いずれも区内の高齢者や、地域づくり推進員、青少年育成推進員、民生児童委員の方などが指導していただきます。

さらに、子ども会育成会連絡協議会との共催で、少年少女球技大会や、わんぱく広場での12月のしめ飾り作り・1月の雪と遊ぶ会などの行事を予定しているほか、今年度初めて、7月の学校の夏休み期間に花火大会を開催しました。これらの活動を通して、青少年の健全育成に寄与できればと考えています。

中山地区会長会（上山市中山地区公民館運営協議会）

当地区の青少年育成の取り組みは、中山子供育成会の活動を中心に、公民館運営協議会・地区会・小中学校等と連携し活動を実施しております。

中山子供育成会は昭和40年後半より活動して参りました。当時は150名ほどの児童数でしたが、昭和50年代には児童数が二桁台に入り、その後急激に減少し、平成22年にはついに一桁を数えるに至りました。



【花いっぱい運動・花苗植栽】

現在の児童数は14名ほどになっています。少人数ではありますが、「わんぱく広場事業」の一つとして、公民館・郵便局・各地区ゴミ集積所等への花の苗を植栽し、花を咲かせる花いっぱい運動や、体験学習のもち米苗の田植えを行い、秋に収穫したもち米を使用し餅つきをしておいしくいただく「収穫感謝祭」、年末の「ミニ門松づくり」や小正月の伝統行事「だんごさしの集い」等、活発な活動を行ってまいりました。

やがて大きく羽ばたいてゆく子どもたちが、人生の日々折々に古里であるこの中山を忘れずに愛し続けてもらえるよう願いながら、今後も活動を行って参ります。

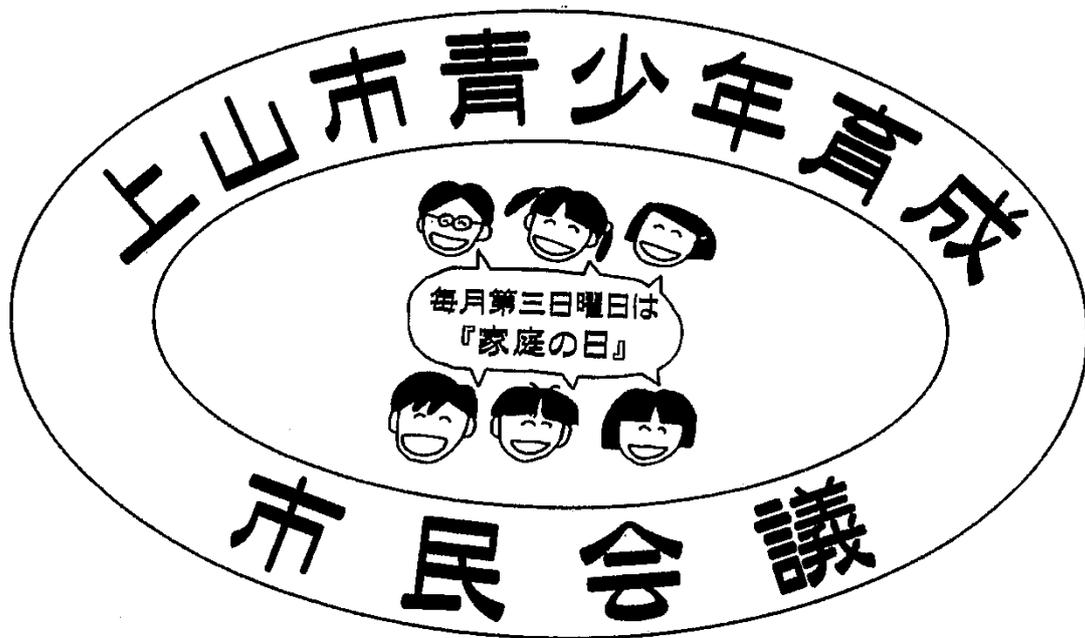
山元地区会長会（上山市山元地区公民館運営協議会）



【クリスマス会・バルーンアート】

当地区は他地区に比べ少子高齢化が急速に進んでいるのが現状です。現在の子どもの数は中学生が2名、小学生が8名、園児が2名となっております。小学校は平成19年に、中学校は平成21年にそれぞれ閉校となりました。現在は山形市の本沢小学校、第九中学校にお世話になっております。小学校の閉校が決まった頃から子どものいる家族や適齢期の若者が地区を離れる傾向が増え、ますます少子化が加速いたしました。

令和5年度は新型コロナウイルスが第5類に移行し、全ての事業を元の形に戻すべく取り組んで参りました。子ども育成事業におきましても、クリスマス会やバルーンアートなど工夫をこらし交流の場を持っております。今年度におきましても、少子化の中ではありますが、親と子そして、地域の方々との触れ合いを通して青少年が健全に成長出来るように活動して行きたいと考えております。



♪ ふるさと 上山 ♪

作詞 鏡 友晴
作曲 片桐 賢士郎

緑かがやく 自然の中で わたしが育った 上山
蔵王の山を 見上げつつ 大きくなろう たくましく
僕らも行け行け まっすぐと

いで湯あふれる お城の町で わたしが育った 上山
茂吉の心 学びつつ 友情の花 咲かそうよ
みんなと行け行け まっすぐと